

6日開幕!!第30回日本少年野球東日本選抜大会

ボーイズリーグ BOYS LEAGUE



笑顔MVP 寺田 悠人 横浜青葉ボーイズ



▲▲ 悲願の初優勝を目指す横浜青葉ボーイズ [下]先発を任せられるエース・五味川(右)と浜田(左)

横浜青葉 選手名 郎都海晴 司斗海翼 吾翔大 護人 互翔 眞汰 三村 健 眞 竜博 宏光 優優 航悠 悠統 大 颯 隆 三 井森 野味 野田 田橋 口塚 田野 田 保田 主 菅五 今志 島高 谷手 寺中 浜吉 河 須村 将員中

横浜青葉

「第30回日本少年野球東日本選抜大会」(報知新聞社主催)が6日、福島・郡山市のヨーク開成山スタジアムで開幕する。中学生の部は9月始動の新チーム(1、2年生)で迎える初めての連盟本部主催大会。東北、関東甲信から出場する32チームから、それぞれ初優勝を目指す横浜青葉(神奈川)、鹿沼栃木)、岩手(東北)を紹介する。



「第30回日本少年野球東日本選抜大会」(報知新聞社主催)が6日、福島・郡山市のヨーク開成山スタジアムで開幕する。中学生の部は9月始動の新チーム(1、2年生)で迎える初めての連盟本部主催大会。東北、関東甲信から出場する32チームから、それぞれ初優勝を目指す横浜青葉(神奈川)、鹿沼栃木)、岩手(東北)を紹介する。

「笑顔MVP」は選手がグラウンドで見た最高の表情を紹介しています。次回はキミかも?

チーム始動以来 公式戦8連勝中

右の2枚看板 関口 吉田翔

一見おとなしい選手たちだが、実は強い。鹿沼の新チームは支部交流の小山市長杯、支部新人戦(東日本大会予選)に優勝し、始動以来負けなしの公式戦8連勝中。「特別力のある選手がいるわけではありませんが、かみ合っている。守りからリズムをつくって攻撃につ



なげる野球」ができているが、予選は(3戦計25得点と)思った以上に点が取れた」と神永隆司監督(52)は満足そうだ。躍進の原動力は安定感抜群の右

選手名 鹿沼 拓大 波摩 翼斗 輔康 葵人 大 伯輝 介 音 春 翔 人 介 樹 叶 英 成 斗 乃 眞 稜 之 来 歩 魁 駿 雄 上 眞 乃 眞 稜 之 来 歩 魁 駿 雄 上

鹿沼 初王者だ

東日本

が先発し、変化球のいい島田、寺田がリリーフを担った。捕手・大森海は経験を積んでリード面で成長。打線の切り込み隊長も務める島田は「打たせて取る投球を心掛け、打席では相手投手の球質をしっかりと見て次の打者に伝える」とキツチリ役割を理解している。

島田と谷口が打線ひっぱり

雨が降っても 元気がいっぱい

雨の中の練習試合。グラウンドコンディションが悪くても横浜青葉ナインの動きはキビキビといて、とにかく元気だ。二塁を守る三村主将が紹介した「青葉の3原則」は「常に全力疾走」「声を絶やさない」「バックアップ」。選手は就任11年目の梶原監督(51)が掲げる方針を守って成長を続けている。

青葉の3原則守って成長

支部予選を兼ねた新人戦・厚木大会に準備万端で出場権を獲得した。右4人の投手陣は球威のあるストリートで打ち取るエース・五味川と緩急で勝負する浜田

過去の東日本大会は2012年の準優勝が最高。三村主将が「予選決勝で負けた」湘南にリベンジして優勝したい」と意気込み、梶原監督は「どんな相手にも最強のチャレンジャー」として臨みたい」と前向きな姿勢を崩さなかった。

13人で奮闘!! 東北予選3位

13人の部員で奮闘する岩手の評判がいい。5つの出場枠を持つ東北支部の予選



岩手ボーイズ